



第409号
横浜市立みたけ台中学校
1月号
令和2年12月25日

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

新しき年の初めの…

校長 小林 誠

いよいよ年の瀬も押し詰まってまいりました。表題の言葉は、万葉集の和歌『新しき 年の初めの初春の 今日降る雪の いやしけ吉事(よごと)』の歌いだしです。大伴家持(おおとのやかもち)の歌で、「新年の初めの元旦に降る雪が積もるように、良いこともたくさんあってほしい」という歌です。冬に雪が降るということは、その後の春・夏に雪解け水が豊富にあるということで、豊作を期待できるよいことと考えられていました。コロナ禍の最中ではありますが、海外ではワクチン接種が始まり、国内では GoTo トラベルの年末年始の全国一律停止の報道もあり、少しずつ対策も前進しているようです。降る雪が積もるように、これらの対策が積み重なって令和3年がコロナ禍克服の年になりますよう、願っております。

さて、12月には全国では『人権週間』、横浜市では『横浜市いじめ防止啓発月間』として、人権に関する活動が様々ありました。本校では、放送で全校に『いじめ防止』についての話をしました。

平成25年にいじめ防止対策推進法が成立して以来、いじめに関する定義は変わっています。『心身の苦痛を感じている』状態をもって、いじめと認定するようになっています。そのことを、仲が良くても誤解からいじめに発展する例を挙げて、話しました。気持ちの行き違いに気付き、関係修復を図る力を生徒たちには身につけてほしいと思います。そのために、毎月の生活アンケートを実施し、困っていること・気になっていることを書いてもらい、一つひとつ丁寧に対応するよう心がけています。

これからも、ご家庭や校外の機関とも連携して生徒たちの健全育成に努めてまいります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

コロナ禍の第3波と言われる中、いつまた休校になるかもしれません。横浜市では、『GIGA スクール構想』に沿って環境整備を進めていますが、市立学校が500校を超える規模であり、一斉に進めるのも難しい状況です。

みたけ台中学校では、12月後半に、『ロイロノート・スクール』の登録を各ご家庭に依頼させていただきました。これは、『ロイロノート・スクール』というアプリケーションソフトを介して、生徒一人一人が学校とつながるものです。双方向でやり取りができることで、課題の提示や提出がアプリ上でできるようになります。IDやパスワードは一人ひとり違いますので、他人に知られることのないよう、ご家庭でもご指導をお願いします。

すでにタブレット保管庫は納品されていますが、今後、校内のWi-Fi環境の整備とタブレットの納品・設定を経て、『GIGA スクール』の環境が整う予定です。今しばらく、お待ちください。

マナー講習会

11月27日(金)5・6校時に体育館で2年生がマナー講習会を行いました。

例年、地域の皆様にご理解・ご協力をいただきながら職場体験をさせていただくのですが、本年度は実施が難しく、その代替として企画されたものでした。講師は、アカデミーなないろスタイルの樋口智香子さんで、ユーモアを交え実践に即した内容をお話していただき、有意義な時間が過ごせたようでした。

<感想>

- マナーと聞くと、しっかりすること、とか思っていたけど、もっと深いもので『心遣い、思いやりを伝えるように形にしたもの』と聞いて、形にして伝えることが大切なんだなと思いました。これからは相手に伝えるように言葉遣いや仕草をするのを意識していこうと思いました。(1組)
- マナーとは状況によっても変化するものとのことだったので、今日、学んだ5つのことを臨機応変に対応していきたいと思いました。また、誰かが話している時にも姿勢をしっかりと整えて聞くこと、思いやりを心の中に留めておかずしっかりと形にして伝えることも心がけたいと思いました。(2組)
- 挨拶の姿勢など普段と全然違って少しぎこちなかったけれど、とても良い勉強になりました。表情をよくするだけで印象も変わるし、相手の受け取る印象も変わってくるんだなと思いました。今日教わったマナーを生かしてこれからも過ごしていけるようにしたいなと思いました。(3組)



環境ボランティア

学校の周りで時々、『環境整備ボランティア』の腕章をつけた生徒が、落ち葉やごみを掃除しています。もともとは、地域でビンや缶が詰められていたり、ポイ捨てされたりしていることが気になっていたそうです。それを自主的に片づけているうちに、担任の先生と、「それなら正式にボランティアとして環境美化に取り組もう」ということになり、日や時間を決めて、できる範囲で取り組んでいます。この活動を通じ、達成感を味わったり、責任感を感じたりと、成長しているそうです。皆さんがきれいな環境で生活できるようになると嬉しいという気持ちをもって活動しています。活動している姿を見かけたら、温かく見守ってください。もちろん、一緒に活動も大歓迎です。

大規模工事

11月の中旬より防球ネットの支柱の建て替え、ネットの張替工事およびはまっこトイレの新設が始まりました。

防球ネットは、昨今のような非常に大きい台風が来たときに倒壊して被害をもたらさないようにするために新しいものに替えたり、ネットを張り替えたりしていただいています。

はまっこトイレは、大規模な地震が発生した時などに本校が避難所となった場合に仮設トイレを複数設置できるよう、配管工事をしていただいたものです。寒い中、ありがとうございます。



福祉体験

12月15日(火)5・6校時に教室と体育館を使って、2年生が福祉体験を行いました。今年度は、横浜市障がい者スポーツ指導者協議会より4名の方にお越しいただいて、ボッチャ体験とDVD視聴を行いました。小学校のときに体験した生徒もより深く学び、障がい者スポーツの素晴らしさを感じたようでした。

<感想>

- 私は、小学校の頃にボッチャをしたことがあるのですが、くわしいルールなどは知らなくて、今日は新しいことをたくさん知ることができました。また、自分でやってみて、改めて皆様や選手の方のコントロールの上手さを感じました。家族や友達の中には、ボッチャを知らない人もいるかもしれないので、私も広めていきたいです。(1組)
- DVDでは、障がいは『個性』という言葉が心に残り、障がい者の方のためのスポーツもすぐ身近にあると学ぶことができました。体験のほうでも、友達と楽しみながらボッチャをすることができました。色々な障がい者の方に寄り添い、楽しめるように工夫されているということを感じました。(2組)
- 小学校のときも何回かボッチャをしたことがありますが、今までより本格的で、今回体験できて楽しかったです。手の不自由な方が使うすべり台みたいなやつも実物を見たのは初めてでしたし、7つの技の名前や、やり方をていねいに教えていただけで、障がい者スポーツに興味が持てました。私はいつもオリンピックもパラリンピックも観ていないのですが、次のパラリンピックは観てみようと思います。



季節の彩りをありがとうございます

12月2日(水)おやじの会とPTA役員の方々により校舎内に、8日(火)にはおやじの会とOGの方々によってピロティーの飾りつけをしていただきました。

いつも折に触れて季節の彩りを校内に添えてくださりありがとうございます。



読み聞かせ週間

12月18日(金)~23日(水)まで、読み聞かせ週間がありました。例年は、図書ボランティアの方々に来ていただいて、素敵な時間を過ごすのですが、今年は、図書委員の生徒、司書、担任・副担任による読み聞かせに形を変えて行いました。事前に練習をし、緊張しながらもクラスみんなに本を読んでいる委員のひたむきさが印象に残りました。

